上海指月 創立10周年“攻めの営業”で大きく伸張

PROMOTION

中国の展示会への出展

中国上海市の販売子会社「指月獅子起（上海）貿易有限公司」（上海指月）が、2016年5月、創立10周年を迎えました。上海指月は、中国市場に「指月ブランド」をさらに普及・浸透させていくことを目指して、展示会への出展など、積極的なPR活動を続けてきました。売上高は創立当初の2倍を超え、3倍に届きそうなところまで伸張しております。取扱商品も、産業用コンデンサや電力用、家電用、新エネルギー用からはじまり、現在は電鉄車両用、自動車用、冷蔵機器用まで多岐にわたっています。これからも日本で培った実績を活かし、攻めの営業活動を実践してまいります。

コンプライアンス憲章を改訂

CSR

シヅキでは、2002年に「指月グループコンプライアンス憲章を制定して法令遵守の徹底をはかるとともに、従業員がきちんと整備されたルールのもとで業務に取り組めるように、海外子会社を含めたグループ全体で教育を行ってきました。2015年12月、憲章の改訂を実施。
グループ全体のコンプライアンス強化をはかってまいります。

卒業生の手紙 3

キラリと光るセンスで、グッドデザイン賞も

低圧進相コンデンサN1形

わたしたちN1形が卒業したのは1988年。その年のグッドデザイン賞も受賞して、華々しいデビューを飾ることができたの。わたしたちの仲間は、コンビニやスーパーの冷蔵・冷凍ケースや業務エアコンの中で、「力率改善」といって電気を効率よく使えるように仕事をしているわ。今では、後輩のN2形たちが活躍中。彼らのことも応援してあげてね。

低圧進相コンデンサN1形

岡山指月株式会社に新工場（第3工場）建設

自動車用コンデンサの生産増強へ向けて

次世代エコカーの需要拡大に応え、普及を支えていく

日本国内では自動車の販売・生産が縮小傾向にあるものの、グローバル市場に目を向けると、自動車販売額は年々増加し、2020年代前半には販売台数が1億台を超えると見込まれています。一方で、環境への取り組みがさらに重要性を増し、自動車を取りまく規制が世界的に強まっています。こうした背景を受けて、EV（電気自動車）やHEV（ハイブリッド自動車）、PHEV（プラグイン・ハイブリッド自動車）などの次世代エコカーの需要が、今後ますます高まっていくと考えられます。

イメージ図

シヅキでは、自動車用コンデンサの生産増強と高信頼・高品質化への対応を目指して岡山指月株式会社に新工場を増設。2017年6月から順次稼働させ、エコカーの普及をバックアップしてまいります。

次世代エコカーを支える、シヅキの自動車用コンデンサ

インバータ用（駆動モータの制御）

エンジンではなく駆動モータによって動く電気自動車。モータの制御にはインバータが使われ、そのインバータを安定して作動させるためには、電気を滑らかにするコンデンサの存在が不可欠になります。

コンバータ用（電装品の電源用）

車載エアコンをはじめとする電装品の電源にも、シヅキのコンデンサが使われています。国内だけでなく海外の電装品メーカーから受注を獲得し、国内外の自動車に搭載される商品を供給しています。